

入会のご案内

退職公務員新聞

一般財団法人 日本退職公務員連盟

〒113-0034 東京都文京区湯島4-12-3

☎03(3822)1216 FAX03(3824)7779

振替00150-9-94644

E-mail: yushima@nikkoren.info

号外

会長挨拶

やる気と安心が行き交う組織に

一般財団法人 日本退職公務員連盟会長 鴨下一郎



「皆様お疲れ様でした」。公務員の定年延長により、この言葉は相応しくない方がおられることは承知しております。

ご存知のように我が国は今、人類が経験したことがない超高齢社会を迎え、特に生産年齢人口減少の流れは、将来の国の在り方と経済を脅かし、高齢者と女性の労働参加を強く求めています。

昭和27年からは、財団法人として、会員の生活基盤の確保を基本に、「隣保相助、公共に奉仕」を掲げ、高齢者福祉の増進に取り組んでまいりました。

政府は今、「活力ある日本社会を取り戻そう」と、子育て支援と経済成長の両立を図ろうとしています。皆様も社会参加して、健康と生きがいと人間関係を広げて自立した生活を意図される。皆様、この双方の活動が豊かに展開され、人類史上に残る超高齢社会構築という壮大な事業に参加されませんか。

長年、公務員として国家社会のために人生を捧げてこられた事実と実績は国と社会とご自身の中に長く消えることはありません。

平成25年に一般財団法人への移行に伴って子育て支援、伝統文化の伝承、健康づくり、高齢者の慰問等、活動の伝承、健康づくり、高齢者の慰問等、活動を公益にシフトとして

私は医者です。28年間衆議院議員を務めました。私のライフワ

クは社会保障。介護医療にも力を注ぎます。そして、退職者の第二の人生の後押しをして、日公連会員の方々が安心の老後を過ごすことを期待します。

入会のお誘い

加入するメリットは何ですか
日本退職公務員連盟組織委員長 鯨岡 武



多くのことは日公連・退公連の対外的な影響力を強め、今、進められている社会保障制度改革等への大きな影響を及ぼすことが期待されます。▲入会をお誘いするときは、入会して何のメリットがありますか。▲皆様の入会を心よりお待ちしております。

▲日本退職公務員連盟は現職時代、教職、都道府県・市町村職員、警察官、自衛官、郵政職員、消防職員であった人々で構成されている全国的規模の大きな組織です。▲勿論、会員数が

令和6年度日公連の要望事項(抜粋)と近年の年金制度改革等

当連盟は、昭和23年創立以来、全国の公務員退職者が結集して恩給・年金制度改革に取り組みで数々の実績を上げてきました。

▼職域加算に代わる「年金払い退職給付制度」の創設
▼年金等社会保障制度改革に当たっては、年金生活者の負担が過重にならないように

▼高齢者と女性の就業機会が増える年金財政が安定に向かう
▼今後の公的年金制度改革への対応

▼公務員の働き方改革に注力

▼65歳未満の在職老齢年金の支給停止基準が50万円に

▼高年齢者女性の就業機会が増える年金財政が安定に向かう

退公連は退職後の生き方の拠点 健康と生きがいを手に、納得の人生の集大成を

われらの信条

- 一、われらはかつて公務員であった矜持と面目を堅持しつつ、理想的な日本公務員制度の確立を要望する
- 一、われらは全国民の福祉増進を念じつつ進んで公共に奉仕し平和的文化国家建設の大業に寄与する
- 一、われらは和を貴ぶ、同胞融合、隣保相助の民風を尊重し身をもつてその育成につとめる
- 一、われらは思想的、政治的自由をもち、常に公正と中庸において帰一する
- 一、われらは組織のもとに団結する、われらの生活はこの組織と団結によって断固自ら守りぬく

一般財団法人 日本退職公務員連盟

退公連が目指すもの

- ◎退職後の生活保障
 - ▼年金制度の改善、高齢者医療、介護制度の改善・充実
 - ▼高齢者及び女性の雇用、公務の特殊性に配慮した年金制度の確立
 - ▼社会保障制度の情報提供、年金相談の実施と充実
- ◎現職の人々への支援
 - ▼年金制度の持続と次世代への引き渡し
 - ▼公務員の65歳定年制の軟着陸
- ◎社会貢献活動に積極的参加
 - ▼大人として、隣人として子どもの成長を見守る活動、伝統文化の伝承
 - ▼高齢者施設・一人暮らしの世帯の慰問、街の清掃等による心が通い合う活力ある地域づくり
- ◎会員相互の交流と地域との信頼関係づくり
 - ▼地域の人々と共に、健康づくり、旅行、趣味の活動、研修会等
- ◎人生100年時代、延びた時間で新しい人生をつくる



松本剛明前総務大臣に要望書を手渡す
鴨下一郎会長 令和6年8月6日

日公連の福利厚生事業

- ① 傷害保険 三井住友ライフパートナーズ株式会社
 - ② 駆けつけサービス ジャパンベストレスキユーシステム株式会社 カギ・電気・水回り等故障の修理
 - ③ カーライフサポート サービス 三井住友海上火災保険株式会社 車の購入と車検に関するサービスをする
 - ④ 家庭の置き事業 傷や風邪薬など家庭の常備薬を格安の価格で提供(来年度から)
- ご希望の事業のリーフレットを入手されたい。ご検討ください。リーフレットは日公連事務局にお問い合わせください。

若い退職者をお待ちします

京都府退職公務員連盟木津川・相楽支部長 山本 欽一



私たちの支部は、京阪奈関西学術研究都市の一部を含む1市3町1村からなり、先端技術の研究施設のある都市整備された街。また宇治茶の大産地でもあり、恭仁

支部の組織は、80歳代が中心、70歳を超えた会員が大半を占め年々少くなったり介護施設への入居等で退会者の増加が続きました。毎年一人でも多くの新会員を増やそうと役員を中心に勧誘を行いました。加入者より退会者の数が上回って

この度、日公連より栄えある表彰をいただき感謝しております。支部にとってこの上ない喜びであり、励みとして退公連の発展に一同心新たにしています。

おかげで最近では退会者よりも新会員の数が上回り、60歳代が30%、70歳代が45%と組織が若返りつつあります。今後、若い層を意識しつつ活動の在り方を考え加入してよかったですと思える組織づくりと会員増に向けた取り組みに努めていきたいと思っております。

会員の生き方と退公連の活動



公園清掃活動に対して栃木県公園事務所長から感謝状を頂きました



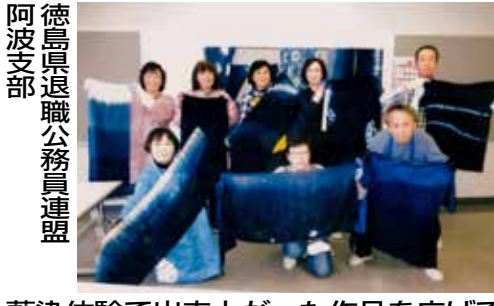
馬場天草市長(中央)との面談が実現しました



稲刈り体験学習



特別演奏会で相撲甚句を披露



藍染体験で出来上がった作品を広げて

退公連の将来に期待を込めて

福岡県退職公務員連盟筑紫南支部准会員 森 美紀



令和6年度に福岡県退公連に加入した森美紀と申します。筑紫野市の小学校教員です。私が退公連に加入した理由は、一、元市教育委員長の近本明先生を尊敬しているから。二、海野先生(筑紫南支部事務局長)からのススメだったからです。先生から勧められたい断れません。先生は、日常的に私が頼んだことはすべて断らずに引き受けてくださる人だからです。三、何よりも退公連の起源と取組に共感するからです。公務員の年金制度(社会保険制度)が、社会の先行見本的に見られていると思えます。公務員の保証は、社会の中で苦しむ低所得者の方々の保証につながるかと考えています。私たちが目の前に生きている問題は、生活保護で生きる子ども、シングル親で

聞いているだけのも、退公連の先輩たちだと信じています。私たちは皆、いずれ年金をもらう立場になるでしょう。その時に年金保険料を納めてくれるのは、今の子どもたちです。私たちが生きるために大切なものを退公連は、時空を超えてバトンをつないでいると思えます。私も微力ですが、まずは家族たちを退公連の会員にすることから始めたいと思います。今回は、貴重な機会をいただきありがとうございました。



首里城再建支援のための県民募金



退公連の絆づくり「ピザパーティー」



会員によるジャズライブを開催



「SUN IN未来ウォーク」に参加し、退公連をPR



鹿沼市秋祭り清掃奉仕活動



「子ども語りべのつどい」で子どもたちとともに

日公連77年の歩み

- 昭和23年2月「全国恩給増額期成同盟」誕生。
- 同年5月第1回全国大会を開催、26道府県参加。
- 同年7月恩給増額法可決 恩給額は12~26倍となる。
- 同年11月「全国恩給受給者連盟」に改称。
- 昭和24年加盟団体は46都道府県に、昭和33年沖縄県連の加盟により47都道府県になる。
- 昭和25年「日本退職公務員連盟」と改称。
- 昭和26年5月「退職公務員新聞」創刊。
- 同年6月「財団法人日本退職公務員連盟」設立趣意書及び「われらの信条」を決議し、発表。
- 昭和27年4月28日天野貞祐文部大臣より、「財団法人日本退職公務員連盟」の設立が許可される。

- 連盟創立10~20周年の間に、毎年の公務員給与アップに伴う恩給増額、不均衡は正など多くの運動の成果を挙げて組織も拡大した。
- 昭和48年以降、公務員の給与の改善と物価の上昇率を恩給・年金に反映させる方式となる。第1回全国婦人部長会開催
- 昭和49年日本退公連会館が竣工。
- 日公連は「公務員の職務の特殊性を主張。昭和61年公務員固有の「職域年金部分」が新設された。
- 平成12~26年度本来水準を上回る年金額維持に尽力。
- 被用者年金一元化により職域加算部分について一定の配慮措置がつく。
- 平成25年4月『われらの信条』の下、「一般財団法人日本退職公務員連盟」として、社会保障制度改革に関する要望活動、地域社会の活性化に強力に、継続的に

- 関わる新たな活動のスタートをする。
- 超高齢・人口減少社会における社会保障制度の在り方及び活力のある地域社会構築を今後の課題として取り組む。
 - 年金制度の持続可能性の確保
 - 将来世代の年金給付水準の確保に向けた努力
 - 退公連と地域社会との関係強化
 - 納得の人生構築に力を貸す活動
 - 公務員の65歳定年の軟着陸
 - 短時間労働者及び非適用業種で働く労働者の厚生年金適用拡大
 - 年金加入期間の延長(20歳~60歳を20歳~65歳に)
 - 受給開始年齢の選択肢を60歳から70歳へ拡大
 - 物価上昇を上回る賃金の上昇の実現
- 今後の課題

共に行動し、健康と生きがいを生み出す退公連をつくらう

都道府県退職公務員連盟		支部名	
-------------	--	-----	--

令和6年度 会員構成

(令和6年9月末現在) 単位: 人

正会員	109,751	職種別内訳	教職	86,234	郵政	986
	性別		男	70,896	都道府県職	5,040
女		38,855	市町村職	9,948	電電	49
準会員	55,673	警察	4,142	専売	10	
賛助会員	10,650	消防	1,951	国公	674	
会員総数	176,074	日鉄	58	その他	541	